

事業計画書

第1 基本方針

市民のスポーツ活動の普及振興を基本理念に、千葉市のスポーツ施策と市民ニーズに基づき、地域や世代間のコミュニケーションを図りながら、市民の誰もが様々なライフステージにおいて「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツ・レクリエーション活動に親しめるような魅力あるスポーツ振興事業を積極的に実施し、健全な心身の発達と豊かでうるおいのある市民生活の推進に寄与する。

第2 一般会計事業内容

1 スポーツ振興事業

(1) スポーツイベント

ア 主催イベント

a 第16回区対抗市民綱引大会

市民の区民意識を高めつつ、子供から大人まで気軽に参加できるイベントとして開催し、市民参加型のレクリエーションスポーツの普及に努める。

開催日	会場
1月27日(日)	千葉ポートアリーナ

b 第17回千葉市長旗争奪ミニサッカー大会

市内の幼稚園児、小学生並びにその保護者からなるサッカーチームを公募し、試合を通して交流を図ることにより参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に努める。

開催日	会場
2月9日(土)・10日(日)	千葉ポートアリーナ

c 第16回千葉ポートアリーナ杯争奪ミニバスケットボール大会

室内で気軽楽しめるレクリエーションスポーツであるミニバスケットボールを通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図るとともに、生涯スポーツの基盤づくりに努める。

開催日	会場
3月8日(土)・9日(日)	千葉ポートアリーナ

d 市民お手軽体力測定体験会

文部科学省制定「新体力テスト」に基づき、自身の体力を把握し、測定した結果について、スポーツプログラマーから健康・体力づくりのアドバイスを受けることで、健康づくりや、体力向上のためのスポーツ活動のきっかけづくりを行う。

開催日	会場
10月27日(土)	宮野木スポーツセンター

e 第14回グラウンドゴルフ大会

高齢者層を中心としてニーズが高いグラウンドゴルフの大会を開催することにより、高齢者層を中心としたスポーツ活動の普及とスポーツ活動継続に寄与する。

開催日	会場
4月29日(日)	稲毛海浜公園スポーツ施設

f チャレンジテニスフェスタ

市民ニーズの高い種目であるテニスを通し、子どものコミュニケーション能力の育成やスポーツの楽しさを体験し、生涯スポーツの振興や健康づくりのきっかけづくりに寄与する。

開催日	会場
9月8日(土)	青葉の森スポーツプラザ

g サッカーフェスタ

子どもたちの間で親しまれているサッカーを通し、スポーツの楽しさを体験し、生涯スポーツの振興や健康づくりのきっかけづくりに寄与する。また、サッカーのルール、マナーを学びながら仲間づくりと、心身ともにバランスのとれた発達に寄与する。

開催日	会場
11月17日(土)	青葉の森スポーツプラザ

イ 共催イベント

第14回千葉市スポーツ・レクリエーション祭

市民の健康増進・体力づくりをめざすとともに、いつでも・どこでも手軽にできるスポーツ・レクリエーションに親しむ機会を提供することにより、生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の振興に努める。

事業名	開催日	会場
ニュースポーツ体験コーナー	11月10日(土)・11日(日)	千葉ポートアリーナ
		稲毛ヨットハーバー
		有吉公園スポーツ施設
		花島公園スポーツ施設

(2) スポーツ教室

ア シニア対象年間テニス教室

年間を通して、テニスを楽しみながら健康づくりができる環境を提供することで、シニア層のスポーツ活動をサポートし、活力ある市民生活の実現に寄与する。

開催期間及び回数	会場
5月8日～8月21日 毎火曜日 9:15～11:45 全15回	青葉の森スポーツプラザ
10月2日～1月15日 毎火曜日 9:15～11:45 全15回	

イ シニア対象 メタボリックシンドローム予防・改善教室

年間を通して、メタボリックシンドロームの予防・改善に効果的かつ手軽に行える運動プログラムを紹介し、実践することで、シニア層の健康・体力づくりを図る。

開催期間及び回数	会場
7月18日～9月26日 水曜日 9:30～11:00 全10回	千葉ポートアリーナ
10月10日～12月12日 水曜日 9:30～11:00 全10回	
1月16日～3月19日 水曜日 9:30～11:00 全10回	

ウ 幼児対象運動能力向上教室

動きの巧みさを身につけるのに最も適しているとされるゴールデンエイジ期の子供を対象に、コーディネーショントレーニングによる効果的な運動プログラムを提供し、心身の健全な発育と体を動かす楽しさを知り、運動習慣を身につける一助とする。

開催期間及び回数	会場
9月1日～9月29日 土曜日 9:30～11:00 全5回	宮野木スポーツセンター
2月23日～3月22日 土曜日 9:30～11:00 全5回	高洲市民プール

エ げんきっずスポーツクラブ

プレゴールデンエイジ期である小学1年生～3年生を対象に放課後の時間を活用し、年間を通して様々なスポーツに触れる機会を提供することで、子供の体力向上及びスポーツを通じたコミュニケーション能力の育成を図る。

開催期間及び回数	会場
6月8日～2月15日 金曜日 全30回	古市場公園 スポーツ施設

オ トレーニング機器活用講座

トレーナーの常駐しないトレーニング施設において、財団職員が、テーマに沿ったトレーニング指導を月1回実施し、各施設に設置されているマシンの正しい使い方を指導することにより、運動のきっかけづくりと、健康・体力づくりを図る。

開催期間及び回数	会場
9月3日～3月3日 月曜日 毎月1回全7回	高洲市民プール
9月10日～3月17日 月曜日 毎月1回全7回	花島公園スポーツ施設
9月14日～3月14日 金曜日 毎月1回全7回	古市場公園スポーツ施設
9月18日～3月11日 火曜日 毎月1回全7回	みつわ台第2公園 スポーツ施設
9月26日～3月19日 水曜日 毎月1回全7回	宮野木スポーツセンター

カ 陸上競技クリニック

小学生に対し、スポーツの基本である走ることに今一度目を向け、故障のおきにくい正しいランニングフォームや練習方法・早く走るコツを提供し、走ることの楽しさを教え、心身の健やかな発達を促す。

開催期間及び回数	会場
10月6日～10月27日 土曜日 全4回	青葉の森スポーツプラザ

(3) 情報誌の発行

定期刊行物として、スポーツ情報誌「アスリート」を発行し、千葉市ゆかりのスポーツ選手のインタビューやスポーツイベント・教室・施設の紹介等、幅広いスポーツ情報の提供を行う。

誌名	発行回数	発行部数
アスリート	年4回（発行月：6月・9月・12月・3月）	各回10,000部

(4) インターネット事業

スポーツイベント・教室・サークル等の情報や、管理施設・施設予約・スポーツ情報誌「アスリート」等の財団に関する最新情報をホームページ（インターネット版・モバイル版）で提供し、広報の充実を図る。

また、ホームページ上でアンケートを随時受け付け、今後実施してほしいイベント・教室、情報提供等の市民ニーズを把握し、新たな企画や施設の運営に反映させる。

(5) 調査研究事業

市民サービスの向上と市民満足度を高めることを念頭に置いた事業展開を図るため、スポーツ振興事業・社会体育事業・施設の管理運営方法や、市民・地域へのスポーツの普及・振興について、調査・研究を行う。

(6) 千葉市中学校部活動指導者派遣事業

専門的な指導力を備えた指導者を必要とする千葉市立中学校の運動部活動に対し、財団職員を専門的（技術）指導者として派遣する。

期間	種目
平成19年6月～平成20年3月	サッカー・バスケットボール・ヨット他

2 海洋思想普及事業(稲毛ヨットハーバー)

(1) スポーツイベント

ア 主催イベント

誰もが気軽に参加できる海洋スポーツ行事を開催し、海洋スポーツの普及振興に努める。

事業名	開催日	事業内容
「グリーンフェスティバル」 みどりと水辺のつどい協賛行事	4月29日(日)	クルーザーヨット体験会 カッター漕艇体験会 グリーンカップヨットレース ディンギーヨット展示会
「マリンフェスティバル」 海の日協賛行事	7月15日(日)	クルーザーヨット体験会 カッター漕艇体験会 ディンギーヨット体験会 ディンギーヨット展示会 海の相談室 海の日記念オープンヨットレース
緑と水辺のまちづくり協賛行事	10月8日(月)	クルーザーヨット体験会 ディンギーヨット体験会 カッター漕艇会 グリーンシンフォニーカップヨットレース
市民の日協賛行事	10月14日(日)	クルーザーヨット体験会

イ 共催及び後援イベント

事業名	開催日	事業内容
市立高洲第三小学校海洋教室	年1回	ディンギーヨット・クルーザーヨット・モーターボート1日体験
市立磯辺第四小学校海洋教室	年1回	ディンギーヨット1日体験
市立磯辺第一中学校ヨット体験学習	年1回	ディンギーヨット・モーターボート1日体験
父の樹会ヨット体験会(身障者)	年1回	クルーザーヨット1日体験
千葉県障害者ヨット体験会	年1回	クルーザーヨット1日体験
千葉県セーリング協会 公認ヨット教室	年6回	ディンギーヨット帆走資格取得コース
千葉県セーリング連盟主催レース	年14回	市民レース~全国大会
ボードセーリング大会	年4回	ウィンドサーフィンレース
B級ジャッジ認定講習会	年1回	技術認定試験のための講習会
初級・中級バッジテスト	年1回	技術認定試験

(2) 海洋教室・講座・講演会

ア 海洋教室

広く市民に海洋思想の普及を図るため、海に関する体験講座を開催する。

開催期間及び回数	会場
6～9月の間 4回	稲毛ヨットハーバー

イ 海洋講座・海洋講演会

海に関する知識を深めるための専門家を招き、技術のノウハウを学ぶ講座や、海に関わりの深い著名人による公演を行うことにより、海洋思想の普及に努める。

開催日	会場
2月・3月	稲毛ヨットハーバー

(3) ヨット普及教室等

ア ヨット入門コース

高校生以上のヨットを始めたい方を対象に、講義と実技による基礎知識を習得させる。

開催期間及び回数	会場
4～10月・3月 8回	稲毛ヨットハーバー

イ ジュニアヨット教室

市内の小・中学生を対象に、ロープワークや帆走技術の基本を習得させる。

開催期間及び回数	会場
夏休み期間中 4回	稲毛ヨットハーバー

ウ 親子ヨット教室

市内の小・中・高校生とその親を対象に、ヨットを通して親子共通の話題や家族が触れ合う機会を提供するとともに、海への関心を高めるため、体験教室を開催する。

開催期間及び回数	会場
6月～9月 4回(各月1回)	稲毛ヨットハーバー

エ 工作教室

ヨットや帆船の模型を製作することにより、物作りの楽しさを体験するとともに、海洋思想普及の一助とする。

開催期間及び回数	教室名	会場
7・8月 2回(各月1回)	夏休み工作教室	稲毛ヨットハーバー
11～2月 4回(各月1回)	工作教室	

オ 帆走技術判定・安全講習会

帆走のための修了証(ライセンス)取得に必要な(財)日本セーリング連盟バッチテスト5級程度の帆走技術の有無を判定する。また、併せて「安全心得・利用方法・海難事故防止」等についての安全講習会を開催する。

開催期間	会場
4～10月・3月 8回(各月1回)	稲毛ヨットハーバー

3 受託事業

千葉市から委託を受け、下記のスポーツ教室等を行う。

(1) スポーツ教室

スポーツ活動の「きっかけづくり」を中心に、「スキルアップ(技術の向上)」、「健康体力づくり」等の多様な市民ニーズに対応するべく、受講者の技術レベルや各世代に適したカリキュラムの提供及び指導を行う。

22施設 23種目 102教室

(2) スポーツ情報提供事業

ア 市内のスポーツ施設やサークル・団体・指導者・イベント等、スポーツ全般にわたる情報の拡充を図るとともに、千葉ポートアリーナ2階スポーツ情報カウンターにおいて、スポーツに関する各種展示・掲示等を積極的に行うなど情報提供サービスの充実・強化を図る。

イ スポーツ企画展示

市民のスポーツへの興味を高めるためタイムリーなテーマを選定し、写真パネルや解説文、関連する用具等の展示を行い、スポーツへの興味と関心を高め、スポーツ振興の一助とする。

開催期日(予定)	場 所
12月1日～12月27日	千葉ポートアリーナ2階市民ホール(予定)

(3) スポーツ施設予約管理システム

庭球場・野球場・球技場・多目的運動場・グラウンドゴルフ場・校庭夜間開放の予約について、オペレーター・インターネット・携帯端末・自動音声による受付サービスを行い、利用者へのサービスに努める。

(4) 校庭夜間開放事業

市内中学校6校の校庭を学校教育に支障のない範囲においてスポーツの場として、市民に開放し、市民の体力づくり及びコミュニティ活動の推進に努める。今年度は、千城台南中学校の冬期開放(12月～2月)を実施し、より一層の利用者サービスに努める。

学校名	開放期間
千城台南中学校	4月～3月
天戸中学校	4月～3月
新宿中学校	5月～3月
越智中学校	4月～11月・3月
稲毛中学校	4月～3月
幕張西中学校	4月～3月

年末年始・第4月曜日・学校行事予定日を除く

(5) 美浜区ふれあい事業

美浜区在住の小・中学生を対象に、ヨットやクルーザーの1日体験等を実施し、千葉市の海にふれあう機会を提供するとともに、海洋スポーツの普及に努める。

開催日時	内容	会場
7月28日(土) 9:00～17:00	ディングーヨット・クルーザーヨット・ モーターボート1日体験	稲毛ヨットハーバー

4 受託施設管理事業

千葉市から委託を受け、次の施設の管理運営を行う。

施設名称	施設種別
青葉の森スポーツプラザ	野球場・陸上競技場・庭球場(砂入り人工芝)・弓道場

5 指定管理者事業

(1) 施設管理運営事業

千葉市から指定を受け、次の施設の管理運営を行う。

施設名称	施設種別
千葉ポートアリーナ	メインアリーナ・サブアリーナ・トレーニング室(1)(2)・体力測定室
千葉公園スポーツ施設	体育館・野球場・庭球場(オールウェザー)・屋外プール
武道館	柔道場・剣道場・弓道場
幸町公園プール	屋外プール
花島公園スポーツ施設	体育館・トレーニング室・球技場・庭球場(砂入り人工芝)・弓道場・花島コミュニティセンター
みつわ台第2公園スポーツ施設	体育館・野球場・庭球場(オールウェザー)・屋外プール
宮野木スポーツセンター	体育館・野球場・庭球場(クレー)
こてはし温水プール	屋内プール・屋外プール・スポーツ室・多目的ホール・研修室(1)(2)(3)
犢橋公園野球場	野球場
古市場公園スポーツ施設	体育館・野球場・庭球場(オールウェザー)・屋外プール・相撲場
有吉公園スポーツ施設	野球場・庭球場(オールウェザー)・屋外プール
北谷津温水プール	屋内プール
中田スポーツセンター	野球場・球技場・多目的運動場・庭球場(砂入り人工芝)・グラウンドゴルフ場
稲毛海浜公園スポーツ施設	野球場・球技場・庭球場(オールウェザー・クレー)・屋内運動場
高洲市民プール	体育館・屋外プール
袖ヶ浦第4緑地(高浜庭球場)	庭球場(オールウェザー)

(2) 自主事業

ア スポーツ教室等

市民満足度の向上を目指し、子育て世代の女性を対象とした「託児サービス付教室」をはじめ、市民や地域のニーズを取り入れた多種多様なスポーツ教室を開催する。

また、花島公園スポーツ施設内の花島コミュニティセンターでは、諸室の特徴を活かした文化系の教室を開催する。

108事業(9イベント[大会]、99教室)

イ 水泳用品の販売（北谷津温水プール）

ウ スポーツ用品の貸出サービス

a 体育館（花島公園スポーツ施設、みつわ台第2公園スポーツ施設、宮野木スポーツセンター、古市場公園スポーツ施設、高洲市民プール）

b スポーツ室（こてはし温水プール）

c グラウンドゴルフ場（中田スポーツセンター）

エ コピー・FAXサービス（千葉公園スポーツ施設他12施設）

オ 設営用品販売（千葉ポートアリーナ）

6 稲毛ヨットハーバー管理運営事業

（1）施設管理運営事業

都市公園法第5条第2項の規定に基づく千葉市の管理許可により、稲毛ヨットハーバーの管理運営を行い、併せて使用海域の安全確保に努める。

管 理 許 可 の 概 況

区 分	面 積	内 訳	
使用料負担面積	37,294.06㎡	管理棟 1,320.00㎡ 浮棧橋 374.00㎡	駐車場 7,007.00㎡ ボートヤード他 28,593.06㎡
使用料免除面積	15,180.00㎡	斜路 2,700.00㎡	植栽等 12,480.00㎡
計	52,474.06㎡		

（2）セーリング区域監視事業

最大面積	360ヘクタール
------	----------

第3 特別会計事業内容

1 ヨット保管事業

区 分	艇 数
平 置	5 2 3 艇
縦置ラック	4 5 艇
計	5 6 8 艇

2 ヨット貸出事業

ヨットの種別	艇 数
トッパー	4 艇
シーホッパー	1 0 艇
Y - 1 5	1 6 艇
Dセーラー	4 艇
シカーラ	2 艇
計	3 6 艇

3 ハーバー附帯設備事業

区 分	内 訳
ロ ッ カ ー	コインロッカー 2 3 2 個 (大型 52個、中型 180個) 船具ロッカー 4 2 0 個 (大型 240個、小型 180個)
昇 降 機	フォークリフト 1 台・上架用ウインチ 1 基
修 理 庫	使用区画 1 2 区画
会 議 室	4 室 (会議室、講習室、和室、特別会議室)
係 留 用 浮 棧 橋	1 0 艇 (財団監視艇 3 艇・協力艇 7 艇)
係 留 用 岸 壁	2 艇 (協 力 艇)
水 道	洗 艇 6 ヶ所 シャワー 1 2 個 (男子 8 個、女子 4 個)
駐 車 場	駐車面積 7,007,00m ² 収容能力 2 7 0 台

4 ボード保管事業

稲毛海浜公園サイクリングセンター内で、ボード・セールを保管し、保管料を徴収する。

収容能力	2 6 8 本
------	---------

5 売店事業

飲食物の販売（検見川の浜売店自動販売機）

6 健康・体力づくり支援事業

健康・体力の保持増進のために、効果的で気軽に行える事業を提供することで、体を動かす楽しさを知り、健康的で活力あふれる日常生活の実現に寄与する。

教室名	教室数
ストレッチ、テニス、エアロビクス、ヨガ等	7教室
フラダンス体験会等	3教室
メタボリック改善教室	2教室

7 その他

- (1) ライフジャケットの貸出（170着保有）
- (2) 船具売店、レストラン、自動販売機等の売上歩合の徴収
- (3) 船具売店、レストランの光熱水費の実費徴収

予 算 書

第 1 一般会計予算書

(総則)

第 1 条 平成 19 年度財団法人千葉市スポーツ振興財団の一般会計予算は、次に定めるところによる。

(収支予算)

第 2 条 収支予算の総額は、収入 1,743,295 千円、支出 1,689,310 千円とする。

2 収入支出予算の科目区分及び当該区分ごとの金額は、「表-1 一般会計収支予算書」による。

(予算の流用の特例)

第 3 条 次に掲げる経費と他の経費との間における流用については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

(1) 役 員 費

(2) 職 員 費

(補正予算の特例)

第 4 条 次に掲げる事項については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

(1) 千葉市からの委託料及び補助金の受入による収入及び支出の変更に係る補正

(2) 職員の退職に伴う退職給与引当金の取崩し及び退職手当金の支出に係る予算の補正

(3) 事業計画書に計画された事業について、収入が予算に比して増加することが想定される場合、当該増加額の範囲内での支出に係る予算の補正

一般会計収支予算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用利息収入				
基本財産運用利息収入	800	800	0	
(2) 事業収入				
受託事業費収入	133,039	126,706	6,333	
受託施設管理費収入	73,047	75,599	2,552	
指定管理事業費収入	1,068,987	1,044,172	24,815	
利用料金収入	228,197	226,019	2,178	
(3) 補助金等収入				
地方公共団体補助金収入	136,400	126,303	10,097	
国庫助成金収入	0	1	1	
民間助成金収入	900	900	0	
(4) 負担金収入				
負担金収入	14,722	13,545	1,177	
(5) 寄付金収入				
寄付金収入	100	100	0	
(6) 諸収入				
受取利息収入	1	0	1	
雑収入	1	63	62	
(7) その他の収入				
貸倒引当金戻入収入	502	0	502	
(8) 繰入金収入				
特別会計分担金収入	27,230	26,406	824	
特別会計繰入金収入	201	423	222	
事業活動収入計	1,684,127	1,641,037	43,090	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
スポーツ振興事業費支出	21,442	21,540	98	
海洋思想普及事業費支出	2,296	2,376	80	
受託事業費支出	58,125	62,433	4,308	
受託施設管理費支出	17,905	21,646	3,741	
指定管理事業費支出	645,676	638,097	7,579	
ハ-ハ'-管理運営事業費支出	28,247	27,152	1,095	
職員費支出	727,079	700,778	26,301	
(2) 管理費支出				
役員費支出	16,570	16,925	355	
職員費支出	75,161	64,924	10,237	
事務管理費支出	18,343	60,201	41,858	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
(3) その他の支出				
貸倒損失支出	0	46	46	
貸倒引当金繰入支出	502	502	0	
(4) 繰入金支出				
特別会計分担金支出	23,137	25,626	2,489	
特別会計繰入金支出	4,093	2,380	1,713	
事業活動支出計	1,638,576	1,644,626	6,050	
事業活動収支差額	45,551	3,589	49,140	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
退職給与引当資産取崩収入	14	12	2	
減価償却引当資産取崩収入	0	2,710	2,710	
投資活動収入計	14	2,722	2,708	
2. 投資活動支出				
(1) 基本財産取得支出				
基本財産積立預金支出	169	169	0	
(2) 特定資産取得支出				
退職給与引当資産取得支出	45,565	39,495	6,070	
減価償却引当資産取得支出	0	4	4	
(3) 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	0	4	4	
投資活動支出計	45,734	39,672	6,062	
投資活動収支差額	45,720	36,950	8,770	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 貸付金返済収入				
特別会計長期貸付金返済収入	0	1	1	
財務活動収入計	0	1	1	
2. 財務活動支出				
(1) 貸付金支出				
特別会計長期貸付金支出	0	1	1	
財務活動支出計	0	1	1	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	5,000	5,000	0	
当期収支差額	5,169	45,539	40,370	
前期繰越収支差額	59,154	59,154	0	
次期繰越収支差額	53,985	13,615	40,370	

第2 特別会計予算書

(総則)

第1条 平成19年度財団法人千葉市スポーツ振興財団の特別会計予算は、次に定めるところによる。

(収支予算)

第2条 収支予算の総額は、収入 103,529 千円、支出 97,288 千円とする。

2 収入支出予算の科目区分及び当該区分ごとの金額は、「表-2 特別会計収支予算書」による。

(予算の流用の特例)

第3条 職員費と他の経費との間における流用については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

(補正予算の特例)

第4条 次に掲げる事項については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

- (1) 職員の退職に伴う退職給与引当金の取崩し及び退職手当金の支出に係る予算の補正
- (2) 事業計画書に計画された事業について、収入が予算に比して増加することが想定される場合、当該増加額の範囲内での支出に係る予算の補正

特別会計収支予算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 事業収入				
ヨット保管事業収入	21,536	25,588	4,052	
ヨット貸出事業収入	2,300	2,365	65	
ハーバー附帯設備使用料収入	18,715	18,690	25	
ボード保管事業収入	7,946	8,663	717	
売店事業収入	1,952	2,280	328	
指定管理事業収入	6,317	5,173	1,144	
健康・体力づくり支援事業収入	2,241	444	1,797	
(2) 寄付金収入				
寄 付 金 収 入	1	1	0	
(3) 諸収入				
売 上 歩 合 収 入	4,293	4,105	188	
受 取 利 息 収 入	1	3	2	
雑 収 入	2,734	2,387	347	
(4) その他の収入				
貸倒引当金戻入収入	2,219	0	2,219	
(5) 繰入金収入				
一般会計分担金収入	23,137	25,626	2,489	
一般会計繰入金収入	4,093	2,380	1,713	
事業活動収入計	97,485	97,705	220	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
ハーバー管理運営事業費支出	36,911	38,530	1,619	
ボード保管事業費支出	1,194	1,215	21	
売店事業費支出	518	599	81	
指定管理事業費支出	2,425	2,343	82	
健康・体力づくり支援事業費支出	1,359	311	1,048	
職員費支出	24,427	25,905	1,478	
(2) その他の支出				
貸倒損失支出	0	2,817	2,817	
貸倒引当金繰入支出	2,219	2,219	0	
(3) 繰入金支出				
一般会計分担金支出	27,230	26,406	824	
一般会計繰入金支出	201	423	222	
事業活動支出計	96,484	100,768	4,284	
事業活動収支差額	1,001	3,063	4,064	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
退職給与引当資産取崩収入	1	1	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	1	1	
(2) 固定資産売却収入				
什器備品売却収入	0	1	1	
投資活動収入計	1	3	2	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給与引当資産取得支出	804	967	163	
減価償却引当資産取得支出	0	1,008	1,008	
(2) 固定資産取得支出				
什器備品購入支出		1	1	
投資活動支出計	804	1,976	1,172	
投資活動収支差額	803	1,973	1,170	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入				
一般会計長期借入金収入	0	1	1	
財務活動収入計	0	1	1	
2. 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出				
一般会計長期借入金返済支出	0	1	1	
財務活動支出計	0	1	1	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	198	5,036	5,234	
前期繰越収支差額	6,043	11,079	5,036	
次期繰越収支差額	6,241	6,043	198	

(注) 1. 前年度予算額の指定管理事業収入及び指定管理事業費支出については、売店事業収入及び売店事業費支出より組み替えて表示している。

第3 収支予算総括表

表 - 3

収支予算総括表

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用利息収入	800	0	0	800
(2) 事業収入	1,503,270	61,007	0	1,564,277
(3) 補助金等収入	137,300	0	0	137,300
(4) 負担金収入	14,722	0	0	14,722
(5) 寄付金収入	100	1	0	101
(6) 諸収入	2	7,028	0	7,030
(7) その他の収入	502	2,219	0	2,721
(8) 繰入金収入	27,431	27,230	54,661	0
事業活動収入計	1,684,127	97,485	54,661	1,726,951
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	1,500,770	66,834	0	1,567,604
(2) 管理費支出	110,074	0	0	110,074
(3) その他の支出	502	2,219	0	2,721
(4) 繰入金支出	27,230	27,431	54,661	0
事業活動支出計	1,638,576	96,484	54,661	1,680,399
事業活動収支差額	45,551	1,001	0	46,552
投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	14	1	0	15
(2) 固定資産売却収入	0	0	0	0
投資活動収入計	14	1	0	15
2 投資活動支出				
(1) 基本財産取得支出	169	0	0	169
(2) 特定資産取得支出	45,565	804	0	46,369
(3) 固定資産取得支出	0	0	0	0
投資活動支出計	45,734	804	0	46,538
投資活動収支差額	45,720	803	0	46,523
財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
(1) 貸付金返済収入	0	0	0	0
(2) 借入金収入	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0
2 財務活動支出				
(1) 貸付金支出	0	0	0	0
(2) 借入金返済支出	0	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
予備費支出	5,000	0	0	5,000
当期収支差額	5,169	198	0	4,971
前期繰越収支差額	59,154	6,043	0	65,197
次期繰越収支差額	53,985	6,241	0	60,226